

科目名	デッサン実習C							年度	2026
英語科目名	Drawing C							学期	前期
学科・学年	マンガ・アニメーション科四年制 アニメーションコース/ キャラクターデザインコース 3年次	必/選	選	時間数	90	単位数	6	種別※	演習
担当教員	山内唯志/田中良太		教員の実務経験	有	実務経験の職種	デッサン講師			
<b>【科目の目的】</b> この科目では、紙という二次元に鉛筆によって三次元空間を表現するための様々な技術を身につけ、しっかり物を見る力を培い、表現できるようになることが目的である。									
<b>【科目の概要】</b> キャラクターデザインや背景描写など、専門性を持たせたデッサンに焦点を当て、専門分野に特化したデッサンスキルを磨きます。									
<b>【到達目標】</b> 形状や量感を把握し、基礎画力の向上。クオリティの高い技術をつける。 限られた時間の中で線を組み立て、奥行きを出すことができる。 自分の絵を客観的に見られるようにするとともに、ものを見る力を養うことで同様に自身の作品に反映させることができるようになる。									
<b>【授業の注意点】</b> 課題作品の評価を主体とする。また、授業参加度や授業態度によって評価する									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	細部まで注意が払われ、 精密で正確なディテール が描かれている。		形状や輪郭が適切に表現 されている。		形状や輪郭が適切に表現 されていない。				
到達目標 B	自らのアイデアや感性 を表現し、個性が感じら れる作品である。		対象物を正確に観察し、 それを効果的に再現して いる。		対象物への観察不足によ り的確に再現されていな い。				
到達目標 C	受けたフィードバックや 修正が適切に取り入れら れ、作品が向上してい る。		受けたフィードバックや 修正が取り入れられてい る		フィードバックに対する 表現がされていない。				
到達目標 D									
到達目標 E									
<b>【教科書】</b> 参考書・参考資料等は授業中に指示する									
<b>【参考資料】</b> 特になし									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 授業内容の理解度を作品を提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。□									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		デッサン実習 C			年度	2026
英語表記		Drawing C			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	風景デッサン	観察力の向上、 観察力の向上	1 風景デッサン	芸術的な創造性を追求と観察力の向上	3	
2	風景デッサン	観察力の向上、 観察力の向上	1 風景デッサン	芸術的な創造性を追求と観察力の向上	3	
3	風景デッサン	観察力の向上、 観察力の向上	1 風景デッサン	芸術的な創造性を追求と観察力の向上	3	
4	静物デッサン	形状や質感の理解	1 静物デッサン	静物デッサンを通じて、構図やバランスを向上させる	3	
5	静物デッサン	形状や質感の理解	1 静物デッサン	静物デッサンを通じて、構図やバランスを向上させる	3	
6	静物デッサン	形状や質感の理解	1 静物デッサン	静物デッサンを通じて、構図やバランスを向上させる	3	
7	自画像デッサン	技術向上と自己表現	1 自画像デッサン	自画像デッサンを通じて、デッサン技術や絵画技術を向上させる。	3	
8	自画像デッサン	技術向上と自己表現	1 自画像デッサン	自画像デッサンを通じて、デッサン技術や絵画技術を向上させる。	3	
9	自画像デッサン	技術向上と自己表現	1 自画像デッサン	自画像デッサンを通じて、デッサン技術や絵画技術を向上させる。	3	
10	想定デッサン	独自の作品を創り出し創造性を養う。	1 想定デッサン	アイデアの構築やビジョンの明確化し感性を向上させる。	3	
11	想定デッサン	独自の作品を創り出し創造性を養う。	1 想定デッサン	アイデアの構築やビジョンの明確化し感性を向上させる。	3	
12	選択課題	これまで学んだ要素を用いた制作	1 選択課題	アイデアの構築やビジョンの明確化し感性を向上させる。	3	
13	選択課題	これまで学んだ要素を用いた制作	1 選択課題	アイデアの構築やビジョンの明確化し感性を向上させる。	3	
14	選択課題	これまで学んだ要素を用いた制作	1 選択課題	アイデアの構築やビジョンの明確化し感性を向上させる。	3	
15	選択課題	これまで学んだ要素を用いた制作	1 選択課題	アイデアの構築やビジョンの明確化し感性を向上させる。	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等